



ARCHTECTURE REVIEW



建築見て歩記 その108 追悼：谷口吉生1937-2024 87歳永眠
建築家が設計した「銭湯」です。石川県の片山津温泉、柴山湯のほとりに建つ「加賀市片山津温泉総湯」で、2012年に谷口吉生の設計でオープンしました。ガラス張りのモダンなデザインですが、内部に男女交代制の二つの風呂があり、一方は湖への眺望が楽しめます。上階には柴山湯を望む、絶景のテラスとカフェがあり、入浴しない人も楽しめる施設です。

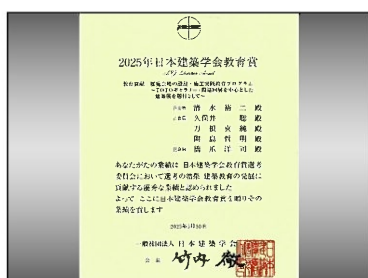
CURRENTLY WORKS



調剤薬局・・・新築時から段階的に続くリニューアル

15年前に、弊社のデザインで新築した調剤薬局です。機能的な必要から部分的なリニューアルは行いましたが、業務には差し障りがない部分の経年劣化には、なかなか手を入れられない状況が続いていました。今回全体を見直すことで、外装サインのリニューアルを行いました。新築時には側壁を照らしていた間接照明が復活し、我々としては感無量でした。

PRIVATE TOPICS



岡島の人付き合い哲(明)学・・・建築学会教育賞受賞にあたって
岡島と太田が、愛知淑徳大学で、永年非常勤講師として携わってきた授業「デザインワークショップ」での受賞については、毎年の参加学生たちの功績も大きいと感じています。今でも、何人かのOB、OGたちとの交流が続いており、それはそれで大きな喜びのひとつですが、この受賞は苦勞と喜びを共有した、たくさんの学生たちとも分かち合いたいと考えています。

EDITIONAL NOTE

暑い夏には「暑気払い」が行われますが時期は決まっておらず、夏至以降ならいつでも良いようです。6月末頃には「夏越の祓い」があり、これとも通ずるようです。日本では旬の食物が身体に良いとされ瓜類（西瓜・胡瓜・冬瓜・苦瓜・南瓜）や麦も良く、冷や麦は正に夏向き…そしてビールも麦ですね！

編集担当：太田・藤原、監修：岡島